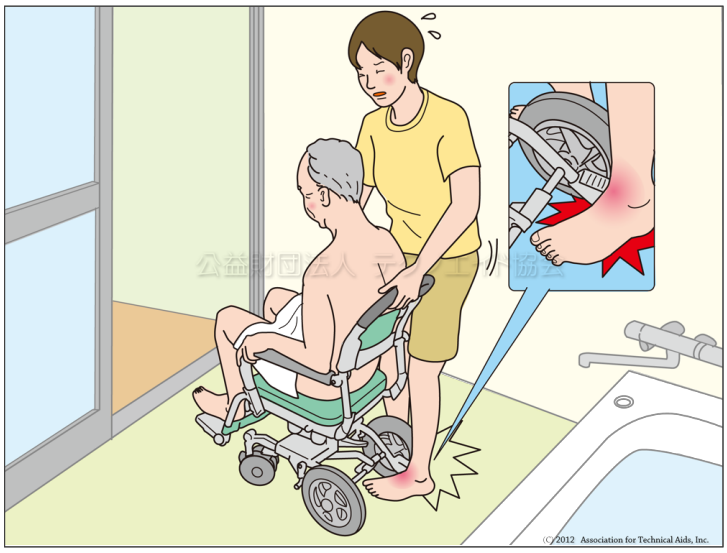
Case：97

シャワーキャリーが介助者の足にあたり、ケガをしそうになる

場面の説明

浴室で強引にシャワーキャリーの向きを変えようとした



利用シーン	入浴
主な利用場所	浴室・脱衣所
介護保険の種目	入浴補助用具
分類コード (CCTA95)	093303 (入浴用チェア)
介護テクノロジー	ー
二次元バーコード	

解説

シャワーキャリーのフレームには突起状の部分も多くあり、また介助者は狭い浴室で無理な姿勢をとらなければならないことから、このような事例が多く発生しているものと思われます。安全を確認し、あわてず操作することを心がけてください。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

人：介助に集中して、足元がおろそかになっていた
環境：浴室が狭い

作成：公益財団法人テクノエイド協会
Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.

福祉用具ヒヤリハット　研修教材（受講者用）

日付：	所属：	氏名：

Case：97

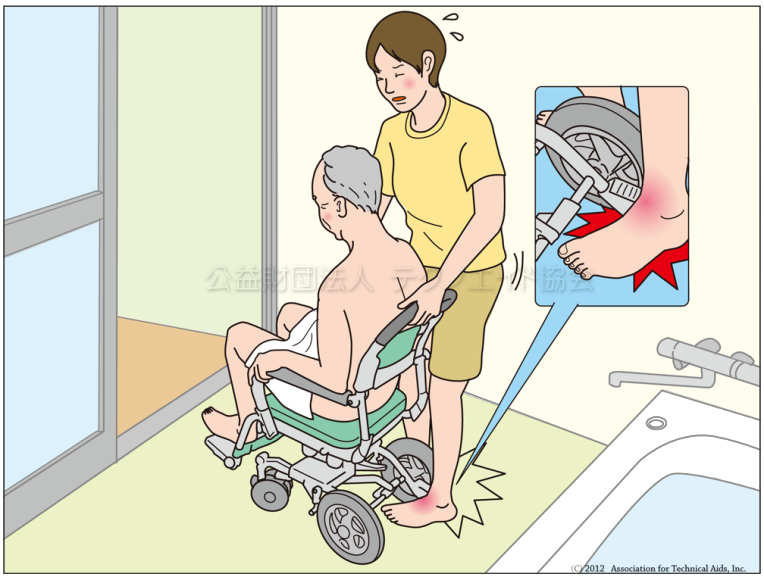
シャワーキャリーが介助者の足にあたり、ケガをしそうになる

事例詳細

回答前に見ないこと

場面の説明

浴室で強引にシャワーキャリーの向きを変えようとした



どのような要因が考えられますか？	どのような対策が必要でしょうか？
人（本人・介護者・関係者）の要因	
モノ（福祉用具）の要因	
環境の要因	
管理の要因	

メモ

作成：公益財団法人テクノエイド協会

Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.